

小学校社会科

年間指導計画

中学年（3年・4年）

熊本県小学校教育研究会社会科部会著

「わたしたちの熊本（上・下巻）」

高学年（5年・6年）

教育出版

「小学社会」

小学校 第3学年「社会科」年間指導計画(わたしたちの熊本:上)

年間指導時数:70時間(週2時間)

(熊本博物館作成)

【】内の数字は単元総時数。<>内は小単元時数、○内の数字は所要の「単位時間数」

※ スペースの関係で、難語句への変換あり

※ 遠隔解説等、要相談

月	単元名・小単元名等	主な学習内容(活動)	育てたい資質・能力、キーワード等	派遣授業プログラム例
	導入【2】 ◎ まちをのぞいてみると① ◎ さあ、まちたんけんへ 出かけよう!①	○ 副読本P2~3を基に、住んでいるまちについて知っていることを話し合う。 ○ P4~7を基に、見学やインタビューの仕方、メモやノートの取り方、調べ方について知る。	新たな学びへの期待感、関心・意欲、表現、知っていることや気づき、熊本博物館(P2写真) 事前の連絡、見学、インタビュー、メモ、タブレット、電話、手紙、主体的な態度、知識・技能	3-1「博物館って、どんなところ?」 (3-2「少し昔の熊本市中心部」)
	I わたしたちの住むまちや市【18】			
4	1 わたしたちの住むまち<8>			学習セット:黒 学習プログラム:赤
	(1) 学校のまわりを調べよう① (屋上から見てみよう)	○ 学校の屋上など、高いところから学校の周りを観察し、気づきを話し合う。	発見、方位磁針、方位、特色のある地形・建物・(史跡)、土地の広がり・利用の様子、公共施設	<div style="border: 2px solid blue; padding: 5px;"> <p>3-1の説明</p> <p>前の数字「3」は、「学年」を表す数で、後の数字「1」は、その学年での「プログラム通し番号」 つまり、【3年生で1番目の派遣授業内容例】ということ!</p> </div>
	(2) 学校のまわりを調べよう③ (じっさいに歩いて調べよう)	○ 探検計画を立て、地図や写真も参考にしながら探検に出かける。その気づきや発見を白地図や学習シート(表)に書き込む。	主体性、調べてみたいこと、探検計画、興味・関心、方位磁針、記録・表現、表、役割分担、協力、安全、知識・技能	
	(3) 調べたことを絵地図に まとめよう①	○ 学級で考えたマークや絵地図の決まりを用いて絵地図を作り、ミニ発表会を開く。	絵地図への記入、マーク(記号)、気づきの表現、わかりやすく表現するアイデア、認め合い	
	(4) 先生の地図と くらべてみよう①	○ 副読本の絵地図と比べ、自分たちの地図を見直したり正しい地図記号を理解したりする。	地図記号の意味・使い方、色分けなどの工夫	
	(5) 学んだことをまとめよう②	○ 校区の東西南北、それぞれの特徴に合わせたキャッチフレーズを考えて発表する。	思考・判断・表現、「自然がいっぱい〇〇のまち」	
5	2 熊本市のようす調べ<10>			
	(1) 市のようすをくわしく 調べてみよう①	○ バスの行き先を基に市の広がりに関心を持ち、住むまちを市役所からの方で表してみる。	主体的に学ぶ態度、関心、八方位、熊本市役所、わたしたちの住むまち、SDGsの視点(通年)	
	(2) 市の地図を広げて②	○ 熊本市の地図を見て、市全体の大まかな様子(東西南北)をつかみ、土地利用や交通網など、熊本市の様子を詳しく調べる計画を立てる。	全体の形、東西南北の様子、土地の広がり、気づきの表現、調べること・調べる所・調べ方	
	(3) 北区のようす①	○ 写真や地図で調べ、田や畑の広がりなどを白地図やカードにまとめて話し合う。	北区の形、栽培される主な作物、ビニールハウス、高い土地、思考・判断・表現、知識・技能	
	(4) 中央区のようす①	○ 商店街、市役所や博物館などの公共施設、昔から残る建物などについてまとめる。	中央区の位置、公共施設、(税金)、高いビル、市役所、市民会館、上通、下通、思考・表現	
	(5) 西区のようす①	○ 高低差のある土地の特徴や土地利用(果樹園や港など)の様子をまとめる。	西区の位置、金峰山、熊本港、果樹園(みかん、なし、ぶどう)、思考・判断・表現、知識・技能	
	(6) 南区のようす①	○ 写真や地図の様子をほかの区と比べ、その特徴を白地図やカードにまとめて話し合う。	南区の位置、新幹線車両基地、川や水田、低い土地、塚原古墳群、縮尺、思考・判断・表現、技能	
	(7) 東区のようす①	○ 写真や地図を基に、大きな道路や工場、家や建物の多さなどの特徴について話し合う。	東区の位置、高速道路、大きな道路、トラック、工場、市場、店、住宅街、思考・表現、技能	
	(8) 学んだことをまとめよう②	○ 熊本市の地形や土地利用の特色、交通網の広がり、自分の発見がわかるパンフレット等を作る。	主体的な学習態度、知識・理解、思考・判断・表現、市の各種施設、キャッチフレーズ作り	
	II まちではたらく人びと【20】			
	1 商店の仕事<10>			
	◎ 買い物について① ※ 次時は1週間後	○ 地域にあるお店を地図で確かめ、どの店でどんな買い物をしているか予想する。	主体性、自分の買い物経験、お家の人の買い物予想、1週間の買い物調べ(※)	

7	(1) 買い物調べ① ・表にまとめ、グラフ化	○ 家庭での買い物調べの結果をまとめ、どこの店での買い物が多いか予想を確かめる。	表・グラフ、予想、技能、思考・判断・表現
	(2) スーパーマーケット④ ・お店の工夫 ・探検計画と見学(探検) ・インタビュー、まとめ	○ スーパーマーケットについて調べたいことを話し合い協力して探検計画をまとめる。② ○ グループごとに店内探検やインタビューなどを行い、結果を記録して学校で話し合う。②	主体的に学ぶ態度、調べたいこと、質問したいこと(興味・関心)、探検のきまり 班行動、売り上げ、サービス、品質、バリアフリー、思考・判断・表現、観察・記録、新たな疑問
9	(3) 品物はどこから来ているのか調べよう①	○ 品物の表示を見たり、お店の人に聞いたりして品物の産地(ふるさと)調べを行う。	表示の読み取り、インタビュー、記録・表現
	(4) とく色のある店③	○ 物産館「火の君マルシェ」を例に、お店の工夫や農家の方が品物並べをする理由を考える。② ○ 近くのお店の工夫やよさを調べる。	店の特色、スーパーマーケットとの比較(似ているところ・違うところ)、記録・表現 主体的な態度、思考・判断・表現、知識・技能
2 選択単元<10>		※「田や畑の仕事(A)」か「工場の仕事(B)」のいずれかを選択して学習。	
A 田や畑の仕事		(選択A)	
9	(1) ミカンづくりがさかんな河内町②	○ 河内町でミカンづくりがさかんな理由や、自然条件を生かす工夫について考える。	土地利用、地形・環境と作物、人々の苦勞
	(2) ミカンづくりの仕事やくふう③	○ 資料を基に仕事や工夫について調べる。 ○ 施設や設備を調べたり、摘果やマルチ栽培などについてまとめたりする。②	思考・判断・表現、他の仕事との比較 仕事暦、季節と作物、自然環境の利用、働く人々の工夫、人間の知恵
10	(3) せんか場へ運ばれたミカン①	○ 選果場での仕事や働く人々の工夫について調べる。	主体性、思考・判断・表現、選果場の役割・仕事の内容、仕事の意義、工夫、知識・技能
	(4) 出荷されるミカン①	○ ミカンの出荷先、他地域との関わりを調べる。	資料活用(資料の読み取り)、記録・表現
	(5) ミカンをしゅうかくした後②	○ まだ実がなる木を抜く(植え替える)理由について考え、生産者の思いや工夫を知る。	予想、思考・判断・表現、現在と将来、生産者の思い・願い・工夫
◎ 学習のまとめ①		○ 前時の学習をふりかえり、感想を交流しながら小単元のまとめをする。	思考・判断・表現、知識・技能、主体的に学習に取り組む態度
B 工場の仕事		(選択B)	
9	◎ ふりかけ(御飯の友)の写真を見て①	○ ふりかけについて知っていること、調べてみたいことなどを話し合う。	主体性、写真を基に予想、自分の考えを進んで記録・表現
	(1) 市の地図を広げてざいりょうはどこから①	○ 地図で工場の位置を確認し、原材料の仕入れ先を予想したり調べたりする。	図や地図帳の読み取り、思考・判断・表現、予想、自分の考えを記録・表現
10	(3) ふりかけができるまで①	○ ふりかけができるまでの工程を予想し、調べてまとめる。	興味・関心、作業工程の予想、(工場見学)、インターネット・資料調べ、記録・表現
	(4) 工場のくふう①	○ 予想や写真を基に詳しく調べてまとめる。②	主体的な学び、予想、記録・表現、新たな疑問
	(5) 出荷されるふりかけ①	○ ふりかけを作ることに決めた理由や、容器の変化(ふりかけの歴史)について知る。	発案者の思いや願い、関心・意欲・態度、資料調べ、思考・判断・表現
	(7) 新しい商品③	○ 新商品が作られる理由について考える。 ○ パッケージ包装だけでなく、ビンタイプの容器が復活した理由について考える。②	関心・意欲、資料活用、記録、思考・表現 健康・安全・衛生、発案者の思い・願いの継承(今の生産者の思い・願い)
	◎ 学習のまとめ①	○ 前時の学習をふりかえり、感想を交流しながら小単元のまとめをする。	思考・判断・表現、知識・技能、主体的に学習に取り組む態度
Ⅲ みんなのくらしを守る【17】			
1 火事からくらしを守る<8>			
10	◎ 脱ぎっぱなしの消防靴①	○ 写真を基に、気づきや疑問を話し合う。	主体性、関心・意欲、気づきや疑問の発表

11	(1) 火事が起きたら①	○ 消防士が現場に早く駆けつけるための工夫について調べる。	資料の読み取り、早く駆けつけるための工夫、消防服に着替える時間の短縮、その他	
	(2) 消火のきょう力①	○ 119番の電話連絡から現場に駆けつけるまでの流れ、関係機関の協力体制を調べる。	資料の読み取り(聞き取り)、記録、知識・技能、119番、指令管制室、消防署、病院、警察署、ほか	
	(3) 消防しょの人の一日②	○ 消防士が普段は何をしているのか、また、日々の努力や工夫などについて調べる。	一日の生活表の読み取り、仕事内容の理解、引き継ぎ、訓練、設備点検、火災予防の仕事	
	(4) 地いきの協力②	○ 消防士だけでなく、火事に備えて日頃から活動している地域の消防団の役割を知る。	協力と役割分担、身近な地域の防災・消防組織、消防団の現状(団員数の少なさ)	
	◎ 学習のまとめ①	○ 学習内容をまとめ、自分にできることや心構えについて話し合う(学校の消防設備調べ)。	知識・技能、自分にできる取組、安心・安全なくらしのために気をつけること、学校消防設備	
2 事故や事件からくらしを守る<9>				
12	◎ 道路標示の写真から①	○ 写真の表示(道路標示)が何のためにあるのか予想して話し合う。	関心・意欲、「ゾーン30」、予想、思考、発表	
	(1) 学校のまわりを調べよう②	○ 学校の周りにある事故を防ぐための施設や設備・機器などを調べる。	主体的に学ぶ態度、交通事故防止、信号機、横断歩道、命を守る施設・設備	
	◎ 事故が起きた時のきょう力のようすを調べよう①	○ 火事の時の協力体制と比べながら、事故が起きた時の連絡・連携の様子を調べる。	思考・判断・表現、連携図(関係図)、110番	
	(2) 事故をふせぐ②	○ 交通事故発生件数の変化をグラフから読み取り、事故を防ぐ警察署の取組を予想する。 ○ 交番、駐在所、派出所の役割を知る。	思考・判断、グラフの読み取り、全体的な傾向と特徴、予想、表現、交通事故防止のための取組(交通安全教育)	
	(3) 地いきの安全を守る①	○ 地域の安全を守るための取組や組織について、資料を基に話し合う。	地域の見守りの方、防犯協会、交通指導員、こどもひなんの家、PTA、交通指導、青バト	
◎ 安全マップ作りと学習のまとめ②	○ まとめとして学校安全マップを作る。	知識・技能、自分にできる取組、安心・安全なくらしのためにできること、安心・安全標語		
IV わたしたちの市と生活のうつりかわり【12】				
1	◎ 昔の写真(熊本駅)から①	○ 写真からの気づきを話し合い、熊本市の昔と今の様子を比べる(家族への聞き取り)。	関心・意欲、気づきの表出、道路・建物の様子、土地利用の様子(アプリ:昔の航空写真地図)	3-2「少し昔の熊本市中心部」
	(1) 昔の熊本市①	○ 家族への聞き取り調査などを基に、昔と今の熊本市の様子を比べながら表にまとめる。	思考・判断・表現、聞き取り、比較、道路、人口、土地利用、公共施設、市の主な出来事(表)	
2	(2) 道路のうつりかわりと市のようすのへんか③	○ 2枚の地図を見比べて気づきを話し合う。 ○ 土地利用の変化、人口の変化、公共施設の変化などを道路の発達と関係付けて調べる。②	資料の読み取り、地図の見方、道路の発達、人口の変化、土地利用の様子、公共施設、熊本市の主な出来事、思考・判断・表現	3-3「明かりの歴史」
	(3) これからの熊本市のまちづくり④	○ 道路の発達によって、くらしがどのように変化するかを考える(長所・短所)。② ○ 道路や歩道橋を作ったり無くしたりするのはどうしてなのかを考えて話し合う。②	思考・判断・表現、車線の増加、環境の変化、交通の利便性、渋滞緩和、交通事故、騒音 写真や資料・グラフの読み取り、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度 少子・高齢化、スロープ、バリアフリー、UD、熊本市のまちづくり(上質な生活都市)	
3	◎ 学習のまとめ①	○ これまでの学習をふりかえり、将来の熊本市について考える。	関心・意欲、思考・判断・表現、知識・技能	(3-1、3-3) ※博物館見学
	◎ つくってみよう② 「くらしのうつりかわり年表」	○ くらしの移り変わり、道具や家具の変化などを調べ、写真や説明を添えて年表にする。	主体的な学び、道具の工夫、生活の変化、人々の願い・苦勞・努力、将来に向けて	
	◎ 熊本博物館について【1】	○ 展示してある昔の道具調べを行い、当時のくらしや道具にこめられた工夫や知恵を学ぶ。		

小学校 第4学年「社会科」年間指導計画(わたしたちの熊本:下)

年間指導時数:90時間(週2.6時間)

(熊本博物館作成)

【】内の数字は単元総時数。<>内は小単元時数、○内の数字は所要の「単位時間数」

※ スペースの関係で、難語句への変換あり

※ 遠隔解説等、要相談

月	単元名・小単元名等	主な学習内容(活動)	育てたい資質・能力、キーワード等	派遣授業プログラム例
	I わたしたちの熊本県【11】			
4	◎ 熊本県について(導入)①	○ 写真を見て気づいたことや熊本県について知っていることなどを話し合う。	主体的な学び、日本における熊本県の位置、観光、産業、交通、表現、その他	
	(1) 熊本県の土地のようす③	○ 地図帳で県全体の様子、主な河川や平野、特色のある地形、八方位などをつかむ。② ○ 県内市町村、住んでいる市町村について。	関心・意欲、地図帳の見方・使い方(知識・技能)、地形(山地・平野・盆地)と人口分布の関係、県庁所在地	
	(2) 熊本県の産業③	○ 住んでいる地域、県内各地で生産されている農作物について調べる。② ○ 県内工業の特色、工業地域について。	白地図、資料活用、グラフの読み取り、記録・表現、産業、農業、漁業、工業製品、電子部品、出荷額、輸送用機器、生産用機器、高速道路、飛行機、船	
	(3) 熊本県の交通①	○ 県内交通網の特色を調べてまとめる。	国道、高速道路(自動車道)、鉄道、船、空港など	
	◎ 熊本県の特色(まとめ)①	○ 県の特色について学習したことを確認。	知識・技能、地形、市町村、産業、交通(網)	
	(4) 日本の都道府県②	○ 地図帳や資料を活用し、日本の都道府県について調べたことなどを話し合う(クイズなど)。	主体的な学び、47都道府県名、位置、人口、都道府県クイズ、プログラミング教育との関連	
	II 住みよいくらしをつくる【24】			
	1 わたしたちのくらしとごみ<12>			学習セット:黒 学習プログラム:赤
5	◎ ごみ置き場の写真から(導入)①	○ 2枚のごみ置き場の写真を比べて気づいたことなどを話し合う。	関心・意欲、ごみ置き場、思考、気づきの発表、SDGsの視点(通年)	
	(1) ごみのゆくえ①	○ 収集車に乗って働く人の仕事について、資料や聞き取りからわかったことをまとめる。	資料の読み取り、仕事での役割分担・協力、要点の記録、表現	
	(2) 集められたごみは①	○ 燃やすごみの処理について確認し、環境工場を見学するための計画を立てる。	環境工場、24時間連続、人の体や環境への配慮、見学の視点、思考・判断・表現	
	(3) かんきょう工場って?②	○ 副読本や見学を通して、設備の様子、ごみ処理の仕方、働く人の工夫や努力、思いや願いについて調べてまとめる。	主体的に学習に取り組む態度、資料調べ、見学記録、聞き取り調査、設備内各部の働き・工夫、働く人の工夫や努力、パンフレット活用	
	(4) ごみを燃やした後の灰はどうなる?②	○ 灰や埋め立てごみの処理の仕方について資料や見学などを通してまとめる。 ○ グラフの変化を読み取り、増えていたごみの量が近年減ってきた理由を予想する。	灰、セメントの原料(一部)、燃やすごみ処理との違い、処理の方法、汚れた水の処理(施設) グラフの読み取り、埋め立てごみの種類、リサイクル、リサイクル工場、知識・技能	
	(5) 熊本市のごみ処理の仕方②	○ リサイクルなど、ごみ処理方法の移り変わりの様子を知り、ごみの量の減少理由をまとめる。 ○ 収集されずに残っているごみについて考える。	知識・技能、思考・判断・表現、資源ごみの種類、処理の仕方(それぞれの特徴) 指定されたごみぶくろ、ルール違反シール、思考・判断・表現	
6	(6)(7) ごみ出しのきまり②	○ 収集されないごみについて、その理由やその後の市の対応について話し合う。 ○ 家庭ごみ・資源収集カレンダーや聞き取りなどを基に、ごみ出しのきまりについて調べる。	ごみ出しのきまりを守る、自覚と責任、環境衛生、(税金の無駄遣い) 資料調べ、ごみの種類、家での取組、分別、地域(ごみ出し)のきまり、市と自治会との協力	

6	(8) 自分たちにできること①	○ 1年間のごみ処理費用を知り、自分たちにできること・くらしやすいまちづくりについて話し合う。	主体的な学び、家庭や地域の一員としての自覚、3R、食品ロス、思考・判断・表現
	2 わたしたちのくらしと水<12>		
	◎ 給水の写真から(導入)①	○ 平成28年熊本地震の際の給水活動の写真を見て、気づきや疑問を話し合う。	関心・意欲、思考・判断、気づき等の発表
7	(1) くらしに欠かせない水を守るために③	○ 上下水道局の人の仕事には、どんな内容のものがあるか予想する。 ○ (見学や)資料を基に仕事の内容を調べ、水道局で働く人の思いや願いについて考える。②	上下水道局、応急給水塔、給水車、安心・安全な水を届けるための仕事(内容)、予想 水量、水質、漏水、パンフレット調べ(その他)、地下水、消毒、水質検査、水道水、おいしい水
	(2) 水はどこから①	○ 家庭や学校に水道水が届くまでの道筋を予想し、副読本・資料を基に実際の道筋を調べる。	主体的な予想、雨・川、池・湖・ダム、地下水、貯水池、調整池、配水地、上水道、下水道
	(3) どうやって地下水ができるのか②	○ 熊本市の地下水のでき方を図・写真・その他の資料を基に調べる。	関心・意欲、思考・判断・表現、日本一の地下水都市、田に水をはる理由(水源涵養)
	(4) 地下水の昔と今②	○ 資料から地下水減少の様子(事実)を知り、その理由について考える。	グラフ・資料の読み取り、減少の理由を予想・表現、家庭や工場による過度の使用、涵養地・林の問題
	(5) 地下水を守るための取り組み①	○ 熊本市や熊本県内で行われている地下水を守るための取組について調べる。	連携する市町村(大津町など)の取組、節水のための工夫、森林整備、水源涵養林、地下水プール
	(6) 地下水を守るために…できることを考えよう②	○ 1日の総配水量や水を使う生活場面を基に、自分の節水(地下水を守る)方法を考える。	くらしに欠かせない水、グラフの読み取り、使用量の多い時間帯、思考・判断・表現、天草市の例
Ⅲ 自然災害から人々を守る【9】			
9	(1) 大きな被害をもたらした熊本地震(導入)①	○ 写真のトイレが災害用であることを知り、熊本地震時の被災状況について話し合う。	思考・判断・表現、平成28年熊本地震、被災状況、聞き取り、資料調べ、避難、マンホールトイレ
	(2) 大きな地震が発生したら①	○ 大きな地震が起きたときの連絡体制・協力体制について考え、調べてまとめる。	資料の読み取り、思考・判断・表現、災害対策本部、地域防災計画、情報、関係機関、避難、支援
	(3) 人の命を守るために①	○ 救助活動の写真や危機管理防災課の方の話を基に、命を守る取組について考える。	資料の読み取り、消防署の人、危機管理防災課、3日以内の救出、人命優先、家庭での備え
	(4) さまざまなしえんをしてくれる人々①	○ 海上保安庁による救助活動写真などを基に、災害時における様々な支援について調べる。	海上保安庁、ヘリコプター、巡視船、被災者支援、救急搬送・緊急搬送、給水、入浴支援
	(5) 大きなひ害をもたらした熊本の水害①	○ 熊本で起きた水害について調べ、死者や行方不明者が減ってきている理由について考える。	思考・判断・表現、予想、昭和28年6.26水害、平成24年・29年九州北部豪雨
	(6) 大きな水害を予測する①	○ 水害(災害)に関する情報を収集し、対策を行うことで減災に役立っていることを知る。	熊本市危機管理防災総室、情報収集、対策、避難情報等の発信、河川の氾濫、減災
	(7) 大きな水害が発生したら①	○ 自衛隊の救助活動写真や自衛隊の方の話を基に、災害時の救助活動について話し合う。	自衛隊、人命救助、道路の確保、がれきの撤去、新たな(2次)災害を防ぐ活動、情報収集
	(8) 大きな水害にそなえて①	○ 消防団(署)の水防訓練の写真などを基に、水害(災害)に備える取組について考える。	消防署、消防団、訓練、土嚢、河川の改修工事、定期的な訓練、家庭での備え(思考・判断)
(9) 自分の命は自分で守るために①	○ 学習をふりかえり、自分たちにできる防災の取組について考え、意見交換を行う。	思考・判断・表現、ハザードマップ、防災ハンドブック、早めの避難、3日分の…、自主防災クラブの取組	
Ⅳ わたしたちのまちの文化財や年中行事【8】			
	◎ 文楽の写真から(導入)①	○ 清和文楽に関わる人々や人形の写真を見て、気づいたことを話し合う。	関心・意欲、気づきの表現、知りたいこと、調べたいこと、町の文化財、年中行事

4-1の説明

前の数字「4」は、「学年」を表す数で、後の数字「1」は、その学年での「プログラム通し番号」つまり…【4年生で1番目の派遣授業内容例】ということ！

4-1「熊本と自然災害の歴史」

(4-1「熊本と自然災害の歴史」)

10	(1) 清和文楽とは②	○ 清和文楽が行われている場所を調べ、文楽に関する大まかな情報を得る。	山都町、熊本県東部、清和文楽、太夫・三味線・人形遣い、じょうり、関心・意欲	4-2「地域に残る行事と新たな行事」
	(2) 受けつがれてきた清和文楽①	○ 清和文楽の歴史を調べ、年表にまとめたり気づきを話し合ったりする。	人形しばい、当時の娯楽、江戸時代から、後継者不足、清和文楽の復活、知識・技能	
	(3) 清和文楽にたずさわる人々②	○ 自分の仕事が別にあるのにも関わらず、清和文楽にたずさわる理由を考える。	人形保存会、文楽継承の強い思い・願い、地域の伝統・文化、後継者育成、思考・表現	
	(4) これからの清和文楽①	○ 清和文楽を受け継いでいくための工夫や努力について調べ、話し合う。	他県・海外での公演活動、地域の祭りでの披露、小中学生との交流、後継者育成、情報発信	
	(5) 学習のまとめ①	○ 清和文楽の学習をふりかえり、県内の文化財や地域に残る年中行事について調べる。	文化財、年中行事、山鹿灯籠祭り(例)、携わる人々の思いや願い、主体的な学び	
V きょう土を開く【13】				
1 台地をうるおす<10>				
11	(1) 水の出る橋(導入)①	○ 気づきや疑問について話し合う。	関心・意欲、気づき・疑問、国宝、石の橋、放水	
	(2) 通潤橋のある白糸台地②	○ 等高線帯を色分けし、台地の様子や特徴などをつかむ。	主体的な態度、知識・技能、等高線、白糸台地、深い谷を流れる川、水の確保が難しい、稲作に適さない、水があれば米作りができる…、人々の苦労・努力、思考・判断・表現	
	(3) 白糸台地の人々の生活と願い①	○ 台地の特徴から当時の人々の生活の様子や願いを想像し、副読本から読み取る。	水不足の白糸台地、昔の人々の苦労・努力、上井手、下井手、用水路、通潤用水	
	(4) 通潤用水の流れ①	○ 笹原川から通潤橋まで引いてきた水が通潤用水として台地をうるおしていることを学ぶ。	布田保之助、種山石工(肥後の石工)、石橋、通潤橋、漆喰、苦労と工夫・努力、村人のため、後世のため、知識・技能	
	(5) 水が通る橋「通潤橋」②	○ 台地に水を渡す問題点と、それを克服して石の橋を架けた布田保之助や石工たちの偉業について調べる。	通潤橋、通潤用水、資料・グラフの読み取り、思考・判断・表現、増えた水田・収穫、喜び	
	(6) うるおう白糸台地①	○ 通潤橋・通潤用水ができたことで、台地の人々の生活がどのように変わったか調べる。	聞き取り、田畑の面積に応じた水の配分、写真・資料活用、知識・技能、表現(新聞等)、現在の人々の思い(熊本地震を経て…)	
	(7) 今も受けつがれる通潤用水②	○ 後に造られた円形分水の役割を知る。 ○ 通潤橋や通潤用水が、現在も使われていることなどを調べてまとめる。		
2 身近な地いき調べ<3>				
	◎ 身近な地域を調べよう③	○ 地域に残る昔の開発地や県内にある地域の開発事例について調べてまとめる。	主体的に学習に取り組む態度、パンフレット、インターネット(検索・HP)、ウェブサイト、資料、思考・判断・表現、人々の思い	
VI 県内の特色ある地いきのようす【24】				
1 自然かんきょうをまもる・活用した地いき<8>				
12	◎ 天草・崎津の写真から①	○ 天草・崎津の写真を見て、気づいたことや知りたいことなどを話し合う。	天草・崎津集落、崎津教会(天守堂)、漁村、観光客、主体性、関心・意欲、思考・表現	
	(1) ゆたかな自然を生かした天草市②	○ 副読本の資料やグラフを基に、天草市、崎津集落の特徴について調べる。	県の南西部、盛んな漁業、漁獲量、崎津天守堂、人口、世界文化遺産、思考・判断	
	(2) 昔ながらの漁村 崎津②	○ 崎津集落も漁業が盛んであることを資料や写真から読み取り、「カケ」の役割をつかむ。	グラフの読み取り、集落独特の「カケ(船着き場)」の役割、重要文化的景観、今富地区、思考	

	(3) 入り江の奥の今富地区②	○ 写真や図から、今富地区は干拓地であることを知り、干拓した理由について考える。	思考・判断・表現、干拓、米作り、崎津地区と今富地区の交流・協力	
	◎ 学習のまとめ①	○ 自分の身近なところにある「自然環境を生かして生活している地域」について調べる。	主体的に学ぶ態度、自然環境の保護・活用、思考・判断・表現	
	2 伝統的なぎじゅつを生かした地場産業がさかんな地いき<8>			
1	◎ 登り窯の写真から①	○ 2枚の写真を見て、何をするための施設・設備なのかを予想して話し合う。	関心・意欲、登り窯、小代焼、思考・表現	
	(1) 荒尾市の特ちょう①	○ 小代焼が作られている荒尾市の特徴について調べる。	県の北西部、福岡市の南部、小代焼、万田坑（世界文化遺産）、荒尾梨、人口、有名な場所	
	(2) 荒尾市と小代焼①	○ 様々な色や形をした焼き物（小代焼）の写真を見て、気づきを話し合う（作り方の予想）。	関心・意欲、思考・表現、小代焼、適した土、作り方の予想（機械？手作り？）	4-3「肥後のやきもの」 4-4「肥後の刀剣」
	(3) 小代焼ができるまで①	○ 写真や説明文を基に、小代焼の工程を詳しく調べる。	思考・判断・表現、伝統的な産業、伝統的な技術、職人（後継者）	
	(4) 小代焼と小岱山②	○ 地図を基に、小岱山の近くに窯元が多いことをつかみ、その理由を考えて話し合う。	関心・意欲、思考・表現、窯元、小代焼の歴史、原料となる土	
	(5) これからの小代焼①	○ 陶器市を開く理由を考え、小代焼の販路を広げるためのほかの取組を調べる。	国の伝統的工芸品（県内初）、地場産業、生産者の努力、地域の人々の協力、後継者育成	
	◎ 学習のまとめ①	○ 県内にある「伝統的な技術を生かした地場産業が盛んな地域」について調べる。	※天草陶磁器・肥後象眼・山鹿灯籠など 主体的に学ぶ態度、関心・意欲、思考・表現	(4-3「肥後のやきもの」、4-4「肥後の刀剣」) 4-5「昔のよさを未来に伝えるまちづくり」
2	3 国際交流に取り組んでいる地いき<8>			
	◎ クルーズ船の写真から①	○ クルーズ船の写真を見て港のある場所を予想し、八代市に大きな港がある理由を話し合う。	関心・意欲、予想、思考・表現、海沿いの地域、地図帳の活用	
	(1) 八代市の特ちょう② ・くまモンポート	○ インターネットや地図帳などを活用し、八代市や八代港（くまモンポート）の特徴を調べる。	県内の位置、海沿い、地理的環境、人口、観光客、国際化、外国クルーズ船、外国の方との交流	
	(2) 食文化による交流①	○ 八代市には外国の料理店がたくさんあることを知り、交流の工夫について調べる。	関心・意欲、特徴的な外国の料理、国旗、外国語メニュー（指さし案内シート：工夫）	
	(3) 外国の方とのさまざまな交流②	○ 副読本や八代市の広報誌などを基に、外国の方との交流例について調べる。	国際交流、交流イベント、民間団体、日本語教室、中国語講座、スリーデーマーチ、相互理解	
	(4) 中国の北海市との交流①	○ 八代市と北海市との交流の歩みを、年表や写真を基に読み取る。	関心・意欲、知識・技能、思考・判断・表現、（姉妹）友好都市、茶道体験	
3	(5) 熊本県内の国際交流①	○ 住んでいる地域や県内の市町村が結んでいる姉妹友好都市交流について調べる。	国際交流、姉妹都市、友好都市、市町村広報誌、市町村HP、情報収集、主体的に学ぶ態度	
	◎ 5年生に向けて【1】	○ 4年生の学習で印象に残っていることなどを話し合い、5年生の学習への期待感をもつ。	学習のふりかえり、感想交流、表現、新たな学びに向かう態度・期待感	(4-5「昔のよさを未来に伝えるまちづくり」)

全：90時間計画

小学校 第5学年「社会科」年間指導計画(教育出版)

年間指導時数:100時間(週2.9時間)

(熊本博物館作成)

【】内の数字は単元総時数。<>内は小単元時数 ○内の数字は所要の「単位時間数」

※ スペースの関係で、難語句への変換あり

※ 遠隔解説等、要相談

月	単元名・小単元名等	主な学習内容(活動)	育てたい資質・能力、キーワード等	派遣授業プログラム例
4	I 日本の国土とわたしたちの暮らし【20】			
	1 世界の中の日本の国土<6=導入1+小単元5>			学習セット:黒 学習プログラム:赤
	◎ 世界地図や地球儀をながめて(導入)①	○ 地図・地球儀・地球の写真等を基に、それらの特徴や違い、気づきなどを話し合う。	関心・意欲、地図、陸地、海、面積、方位、距離、日本の位置、比較、SDGs(通年)	
	○ ワールドツアーへ!①	○ 地図帳などを基に世界遺産や名所めぐりをする中で、世界の主な国々・大陸・海洋名等を知る。	関心・意欲、世界の国々、大陸・海洋、世界遺産、タブレットの活用(QRコード)、記録・表現	
	○ 日本から世界へ、世界から日本へ①	○ 地球儀を活用し、日本と世界の国々との大まかな位置関係(方位)や距離を調べる。	地図帳、地球儀、赤道、赤道1周約4万Km、緯線・緯度、経線・経度、北半球、南半球	
	○ 日本の国土のすがた①	○ 地球儀や地図を基に、日本の国土の範囲や形、周りの様子を調べる(国土の広がり・周辺国)。	海に囲まれた島国(1400以上の島)、東西南北の端に位置する島(与那国島・沖ノ島島・択捉島・南鳥島)、北緯・東経、国旗(日章旗)	
	○ 日本の国土はどこまで?①	○ 教科書の図を基に、日本の領土の範囲、領土をめぐる外国との問題について知る。	領土、領海、排他的経済水域、竹島、尖閣諸島、北方領土(歯舞群島・色丹島・国後島、択捉島)	
	○ 小単元(学習)のまとめ①	○ 世界の中で、日本の国土がどのように広がっているのか振り返る(言葉でまとめる)。	知識・技能、思考・判断・表現、国旗、領土	
	2 国土の気候と地形<4>			
	○ 変化の大きい日本の自然①	○ 教科書の気温グラフを基に、地域による気候の違いや原因について考える(学習問題づくり)。	思考・表現、土地の南北(緯度)・高低、位置	
○ 気温と地形の関係①	○ 日本地図を基に、土地による気温の違いと地形の関係について気づきを話し合う。	南北に細長い、山脈・山地・平野、標高、平野・盆地、海岸、湾、気温、雨、雪		
○ 日本のさまざまな気候①	○ 日本各地の気温と降水量のグラフを読み取り、地形や時期による気候の特徴をつかむ。	技能、思考・表現、降水量、四季(春夏秋冬)、梅雨、台風、季節風の影響、ユーラシア大陸		
○ 小単元(学習)のまとめ①	○ 学習問題を振り返り、日本の気候や地形の特色(違い)を白地図などにまとめる。	主体的な学習態度、山脈、山地、平野、梅雨、台風、季節風、地形の特色、気候の特色		
5	3 自然条件と人々の暮らし<10>			
	○ あたたかい地域と寒い地域、高地と低地①	○ 暖かい地域と寒い地域、高地と低地の写真の様子を比較し、気づきを話し合う(学習問題)。	沖縄県・北海道、長野県南牧村野辺山原・千葉県香取市、自然条件、気温、服装、観光、産業	
	○ 学習問題について予想し、学習計画を立てよう①	○ 気候と地形に特色のある地域を一つずつ選び、自然環境と暮らしの関係を調べる計画を立てる。	予想、思考・判断・表現、気候や地形の特色、暮らしや産業との関係	
	A あたたかい地域の暮らし -沖縄県-<3> ※ 選択学習			※ (「寒い地域の暮らし」は省略)
	○ あたたかい気候と沖縄県の観光①	○ 沖縄県の気候と観光との関係について、資料を基に調べ、わかったことを話し合う。	自然環境、農産物・水産物、料理、独自の文化、観光、開発と環境問題、琉球王国	
	○ あたたかい気候と沖縄県の農業・漁業①	○ 気候と農業や水産業との関係について、資料を基に調べ、わかったことを話し合う。	思考・表現、技能、作付面積、特産品、さとうきび、マンゴー、パイナップル、もずく、まぐろ、かじき	
○ 暑さや台風と、沖縄県の人々の暮らし①	○ 気候と家のつくりなどの暮らしの様子との関係について、資料を基に調べてまとめる。	関心・意欲、思考・表現、蒸し暑さ・台風・水不足に備えた家のつくり、戦争の歴史、軍用地、基地		
B 高地(高い土地)の暮らし -長野県・野辺山原-<3> ※ 選択学習(自主学習)			※ (「低地の暮らし」は省略)	
○ 高い土地の自然条件と野辺山原の農業①	○ 長野県・野辺山原の自然条件と農業との関係について資料を調べ、わかったことを話し合う。	主体性、思考・表現、等高線、気候の特色、葉物・高原野菜、収穫、出荷、時期、新鮮さ		

5	○ 高地の自然条件と野辺山原の産業①	○ 自然条件と産業との関係について、資料を集めたり調べたりして、わかったことを話し合う。	思考・判断・表現、技能、土地利用、酪農、乳製品、特産品、高地を生かしたイベント、星空、観光
	○ あれ地や寒さと野辺山原の人々の暮らし①	○ 自然条件とくらしの様子・開拓の歴史との関係について資料を調べ、人々の工夫や努力を学ぶ。	資料の読み取り、土地の開拓、連作障害、土地の改良、火山灰、牛ふん、意見交換・発表
	○ 小単元(学習)のまとめ②	○ 気候や地形などの自然条件に特色のある地域のくらしや産業について、調べてわかったことなどをリーフレットにまとめ、紹介し合う。	主体的に学ぶ態度、知識・技能、思考・判断・表現、自然条件、産業、特産品、家のつくり、開拓、リーフレットの分類・整理・共通点
II 未来を支える食糧生産【26】			
1 米づくりのさかんな地域<13=導入2+小単元11>			
6	◎ 全国からとどく食料②	○ 日本の主な食料産地の広がりや生産量・消費量について、地図や写真などの資料を基に調べ、気づいたことや疑問に思ったことなどを話し合う。	関心・意欲、技能、思考・判断・表現、土地利用、自然条件、気候、産地、農産物・畜産物・水産物、国内生産量、消費量、米、和食
	○ 米はどこから?①	○ 米の生産が盛んな地域を、集めた米袋の表示や資料を基に調べる(白地図に表す)。	関心・意欲、技能、表現、産地、米、稲、水稲、新潟県、北海道、東北地方、日照時間、気温差
	○ 米の産地は、どんなところ?①	○ 教科書のグラフや土地利用図などを基に気づきを話し合い、米づくりに関する学習問題を作る。	思考・表現、グラフの読み取り、新潟県南魚沼市、気候、地形、自然条件、雨や雪(降水量)
	○ 学習問題について予想し、学習計画を立てよう①	○ 米づくりの工夫や努力などの学習問題について、予想したり話し合ったりして学習計画を立てる。	主体的な態度、思考・表現、疑問、分類、品種、肥料、苗、自然条件、機械、出荷
	○ 一年間の米づくり①	○ 教科書の資料(南魚沼市)を基に、一年間の米づくりの作業の流れについて、順を追って調べる。	水田、a(アール)、ha(ヘクタール)、米づくりカレンダー、耕作、もみ、玄米、白米、技能・表現
	○ 質の高い米をめざして①	○ 農家の人たちが、おいしい米づくりをするためにやっている工夫について調べて話し合う。	関心・意欲、水の管理、情報通信技術、消毒、防虫(農薬や化学肥料を減量)、環境、安全、カモ
	○ おいしい米をとどける①	○ 資料を基に、生産した米が消費者に届くまでの流通経路について調べる。	資料の読み取り、調べ方の工夫、農家、JA、カンリエレベーター、産地直送、費用、輸送費
	○ 米づくりの変化②	○ 資料を基に、昔と今の米づくりの様子を比較しながら調べ、変化の理由などについて考えをまとめ、発表し合う。	主体的な学び、資料調べ(QRコード)、生産量、作業時間、農業試験場、品種改良、用水路、排水路、耕地整備・耕地整理、肥料の工夫
	○ 米づくりがかかえる課題①	○ グラフなどの資料を基に、米の生産量と消費量の変化、国の対応策と課題について考える。	技能・表現、思考・判断・表現、稲の作付面積減少、生産調整、高齢化、後継者不足、産地同士の競争
7	○ これからの米づくり①	○ 生産者が行っている米づくりの課題解決に向けた取組について調べる。	主食、ネットの活用、情報発信、米粉(消費量増加の試み)、機械の共同利用、新技術、品質、安全
	○ 小単元(学習)のまとめ①	○ 学習問題を振り返り、米づくりに関わる人々の工夫や努力、新たな取組などについてまとめる。	主体的な学び、技能・表現、耕地整理、作業時間、農薬、肥料、生産量、消費量、品種改良、安全性
	2 水産業のさかんな地域<8> ※ 選択学習		※ (「野菜づくりのさかんな地域」、その他は省略)
	○ さまざまな水産物を求めて①	○ 身近な水産物の産地を調べ、わたしたちの食生活と水産業に関する学習問題を作る。	関心・意欲、水産業、水産物、魚介類、養殖業、漁港、水揚げ量、暖流・寒流、親潮、黒潮
	○ 北海道・根室のさんま漁のくふう①	○ 学習問題について予想し、学習計画を立てる。(根室のさんま漁:漁法の工夫を読み取る。)	予想、思考・表現、漁船の設備(集魚灯・探照灯)、LED(燃料節約)、ソナー(超音波・魚群探知機)
	○ 質の高い魚を、より多く①	○ 水揚げ後のさんまが、漁港に着いてからどのように扱われているのかを調べて話し合う。	千島海流(親潮)、水産物、漁業、水産加工業、水揚げ、せり、値段、売り上げ、漁の費用
○ おいしい魚をとどける①	○ 水揚げした魚(さんま)が店や消費者に届けられるまでの流れ(流通過程)を調べる。	漁港、市場、加工工場、保冷トラック、交通機関、輸送、全国へ、環境・安全、価格(転嫁)、SDGs	
○ 鹿児島県・長島のぶり養殖のくふう①	○ 養殖業などの「育てる漁業」について調べる。(養殖業の特色や働く人たちの工夫・努力)	養殖業、育てる漁業、暖流、生け簀、ぶり・出世魚、漁業に関わる人々の工夫や努力	

9	○ 水産業の変化と課題①	○ グラフなどの資料を基に水産業の現状について調べ、水産業が抱える課題について知る。	グラフ・資料の読み取り、生産量・漁獲量の変動、海水温、外国の大型船・輸入、北方領土、ロシア
	○ 持続可能な水産業をめざして①	○ 資料を基に、日本と世界の国々が持続可能な水産業のために行っている取組について調べる。	技能、思考・表現、水産資源の管理、国際会議、200海里、育てる漁業・栽培漁業、水産研究所
	○ 小単元(学習)のまとめ①	○ 学習問題を振り返り、水産業に関わる人々の工夫や努力、新たな取組などについてまとめる。	知識・技能、思考・表現、水揚げ、せり、育てる漁業、水産資源、海の世界、新鮮さ、消費者
	3 これからの食糧生産<5>		
	○ 外国からもとどく食料①	○ 身近な料理を例に挙げ、食料輸入の現状についての気づきや疑問を出し合い、学習問題を作る。	国内生産量、輸入量、割合、食料自給率、交通の発達、冷凍技術、関心・意欲、思考・判断・表現
○ 食料の輸入がもたらすもの①	○ 食料の輸入がもたらす影響(長所・短所)を調べ、これからの食料生産について話し合う。	生産者、消費者、輸入、安い値段、輸入相手国の事情・環境保全、フードマイレージ、SDGs	
○ 食料を安定して生産し、とどげるために①	○ 食料の安心・安定生産、食糧生産を発展させる取組について調べ、話し合う。	関心・意欲、トレーサビリティ、契約販売、地産地消、フードロス無くす取組、	
○ 小単元(学習)のまとめ②(まとめる・つなげる)	○ 学習問題を振り返り、国内の食糧生産を発展させるための取組を生産者・消費者の立場で考え、意見交換・情報交流を行う。	主体的な学習、思考・判断・表現、食料自給率、地産地消、持続可能(SDGs)、新しいブランド、フードロスへの対応、郷土料理、伝統野菜	
Ⅲ 未来をつくり出す工業生産【23】			
1 自動車の生産にはげむ人々<10=導入1+小単元9> ※ 選択学習		※ (「製鉄にたずさわる人々」、その他は省略)	
◎ 工業製品とわたしたちの暮らし①	○ 工業製品の進化・改良と生活様式の変化の関係について話し合う(炊飯器の例を基に)。	関心・意欲、知識、産業、工業、工業製品、生産額	
○ 変わってきた自動車①	○ 自動車の性能や自動車生産の様子を昔と比べ、気づきや疑問を話し合い、学習問題を作る。	思考・表現、工場、生産方法の進歩、機能、生産台数、排出ガス、自動ブレーキ、安全	
○ 学習問題について予想し、学習計画を立てよう①	○ 自動車生産の工夫点など(学習問題)について、予想したり話し合ったりして学習計画を立てる。	主体的な学習態度、思考・判断・表現、性能、大量生産のための工夫、工場配置(工場見学)	
○ 大量に、むだなく、一つずつ①	○ 教科書の資料や見学を通して自動車の生産工程を調べ、そこの工夫や努力について話し合う。	知識・技能、ライン、ロボット、コンピューター管理、大量の部品、検査、環境、排出ガス	
○ 組み立て工場のくふう①	○ ラインで働く人たちが作業しやすいように取り入れられた工夫点を調べ、ほかの疑問点を整理する。	関心・意欲、思考・表現、動画での作業手順確認、補助ロボット、ミスを防ぐ仕組み、休憩、作業環境	
○ 部品はどこから?①	○ 自動車に使われる大量の部品がどこで作られ、組み立て工場まで届けられるのか調べる。	思考・判断・表現、知識・技能、工場、関連工場、関連工場を支える関連工場、ジャスト・イン・タイム方式	
○ 完成した自動車をとどげる人々①	○ 完成した自動車は、どのようなことに気をつけながら出荷されるのか調べる。	資料の読み取り、知識・技能、国内での流通過程、傷や汚れを防ぐ工夫、専用の船、キャリアカー	
○ 新たな機能を生み出す人々②	○ 利用者のニーズが、どのようにして新車や機能の開発に生かされているのか調べ、まとめる。	主体的な学習、思考・表現、開発部門、企画、デザイン、試作・実験、ニーズ、環境、緊急ブレーキ、電気自動車、ハイブリッド、燃料電池、UD、SDGs	
○ 小単元(学習)のまとめ①	○ 学習問題を振り返り、日本の自動車作りのよさや工夫点をキャッチコピーで表す。	知識・技能、思考・表現、ライン、関連工場、ニーズ、ジャスト・イン・タイム方式、ユニバーサルデザイン(UD)	
2 日本の工業生産と貿易・運輸<5>			
○ 自動車は世界へ①	○ 自動車工業の学習や教科書の写真を基に、日本の輸出や貿易に関する学習問題を作る。	関心・意欲、思考・表現、輸出・輸入、貿易、原油、原油タンク、タンカー、自動車、機械	
○ 日本の主な輸出品と輸入品①	○ 日本の主な輸出入品目や貿易相手国・地域について資料を読み取り、わかったことを話し合う。	主体的な学習、知識・技能、輸出品、輸入品、貿易の特徴、IC(集積回路)、輸出入品目の変化	
○ 工業生産と貿易との関係①	○ 日本の工業生産と貿易には、どのような関わりがあるのか調べる。	主体的な学習、知識・技能、燃料や原料の輸入、工業製品の輸出、天然資源、工業生産と貿易	

	○ 貿易を支える輸送手段①	○ 日本の貿易における原料や製品の輸送手段や方法について調べる。	主體的な学習、知識・技能、輸送手段、輸送品の種類・量・場所・時間・費用、輸送設備、使い分け
	○ 小単元(学習)のまとめ①	○ 日本の貿易の特色やその要因についてまとめる。	知識・技能、貿易、天然資源、輸送手段、運輸
	3 日本の工業生産の今と未来<8>		
11	○ さまざまな製品をつくり出す工業①	○ 身近な工業製品の産地を調べて白地図にまとめたり、資料を読み取ったりする(学習問題作り)。	技能・表現、工業製品、工業生産額、工業の種類、場所、外国産、重化学工業、軽工業
	○ 工業のさかんな地域①	○ 日本国内で工業の盛んな地域の広がり、各地域の特色とその理由について話し合う。	関心・意欲、思考・判断・表現、工業地帯・地域、太平洋ベルト、海沿い、内陸、高速、空港
	○ 大工場と中小工場のちがい①	○ 写真や資料の比較などを基に、それぞれの工場の生産の特色や役割について考える。	知識・技能、働く人:300人以上の大工場、299人までの中小工場、工場の協力、高い技術力、競争
	○ 日本の工業生産の変化①	○ 工業生産の現状を複数の資料を関連付けながら読み取り、疑問やもっと調べたいことを考える。	主體的な学習、思考・判断・表現、工場数、工場で働く人、生産額、生産の特色、海外での生産、輸入
	○ 増え続ける海外生産①	○ 資料を基に、日本の自動車の海外生産が増えている理由や海外生産の影響について話し合う。	知識・技能、思考・判断、海外生産、輸送、費用、時間、つり合いの取れた貿易、材料費、賃金
	○ 国内生産を続ける中小工場～東大阪市の例～①	○ 東大阪市の中小工場の取組を例に、製品作りの特色や強みについて調べ、話し合う。	知識・技能、「ものづくり」、独自の製品開発、高い技術・アイデア、再利用、検査、環境への配慮
	○ これからの工業生産とわたしたちの暮らし①	○ 資料を基に、近年注目されている工場や製品とわたしたちの暮らしとの関連などを調べる。	知識・技能、社会のニーズ、新たな「ものづくり」、最先端技術、少子高齢化、伝統技術、環境、未来
	○ 小単元(学習)のまとめ①(まとめる・つなげる)	○ 学習問題を振り返り、日本の工業生産の特色や発展のために大切にしたい「強み」を話し合う。	思考・判断・表現、工場地帯・地域、海外生産、強み、課題、最先端、伝統、消費者の立場、SDGs
	IV 未来とつながる情報【13】		
	1 情報を伝える人々とわたしたち<7=導入1+小単元6> ※ 選択学習		※ (「新聞社のはたらきとわたしたちの…」は省略)
12	◎ 身のまわりの情報①	○ イラストや資料を基に、様々な情報が誰のため・何のために発信・活用されているか話し合う。	関心・意欲、情報、発信、受信、生活の中で、仕事や学校で、文字・音・映像・電子データ、インターネット
	○ 情報はどこから?①	○ わたしたちが情報を得る手段について話し合い、放送局を例に挙げて情報に関する学習問題を作る。	主體的な学習、ニュース、メディア、マスメディア、テレビ、新聞、インターネット、ラジオ、放送局
	○ 放送局がつくるニュース番組ができるまで①	○ 学習計画を立て、ニュース番組が放送されるまでの様子を写真資料を基に読み取って話し合う。	関心、予想、思考・表現、情報、取材、選択・編集、伝える方法(映像・字幕・図など)、視聴者、調整室
	○ ニュースにかける思い①	○ ニュースの番組制作に関わる人々の仕事内容や気をつけていることなどを資料を基に調べる。	技能、資料の読み取り、編集・原稿内容のチェック、順番・時間、テレビの向こう側、生活とのつながり
	○ マスメディアとしての責任①	○ 放送局では、どのような考えと責任をもってニュースを選び、情報を届けているのか話し合う。	思考・表現、行動決定・暮らしへの影響、最新情報、緊急情報(地震等)、両方の意見、偏りのない伝達
	○ メディアの変化と、放送局の取り組み①	○ 人々が活用するメディアの変化と、それぞれのメディアの取組や工夫について知る。	知識・技能、各種の情報通信機器、ソーシャルメディア、防災への活用、正確な情報発信(者)、責任
	○ 小単元(学習)のまとめ①	○ 学習問題を振り返り、放送局の人々がどのようなことに気をつけて情報を伝えているのかまとめる。	主体性、情報、メディア、マスメディア、正確、内容のチェック、公平性、暮らし・行動への影響、責任
	2 暮らしと産業を変える情報通信技術<6> ※ 選択学習		※ (「観光に生かす情報通信技術」は省略)
	○ 暮らしの中に広がる情報通信技術(ICT)①	○ 暮らしの様々な場面で使われている情報通信技術について話し合い、活用に関わる学習問題を作る。	写真や資料の読み取り、情報通信技術(ICT、IT)、電子マネー、ICカード、キャッシュレス、レジ
	○ 店で活用する情報通信技術①	○ いろいろな店は、レジで集めた販売情報をどのように活用しているのか調べる。	POSシステム、バーコード、コンピューター管理、チェーン店、本部、発注、物流センター
	○ 大量の情報を生かさそうとする人たち①	○ 会社の本部やお店では、集めた大量のデータをどのように分析・活用しているのか調べる。	大量の情報(データ)、分析、自動発注、ポイントカード、電子マネー、消費者、技能、思考
	○ 情報通信技術によって広がるサービス①	○ 販売の仕事では、情報通信技術をどのように活用してサービスを広げているのか話し合う。	情報通信技術(ICT)、インターネット、サービス、宅配、AI(人工知能)、無人化、関心、思考

1	○ これからの情報通信技術とわたしたちの暮らし①	○ 情報通信技術の活用が進むと、わたしたちの暮らしがどのように変化していくのか考える。	関心・意欲、思考・表現、感染症流行時の活用、個人情報の保護・流出、システム障害・対応策	5-1 の説明 前の数字「5」は、「学年」を表す数で、後の数字「1」は、その学年での「プログラム通し番号」つまり…、【5年生で1番目の派遣授業内容例】ということ！
	○ 小単元(学習)のまとめ① (まとめる・つなげる)	○ 学習問題を振り返り、情報通信技術の活用例や今後の社会での活かし方についてまとめる。	思考・表現、情報通信技術(ICT)、大量のデータ、情報の流出、POSシステム、サービス、IT、AI	
V 国土の自然とともに生きる【18】				
1 自然災害とともに生きる<7=導入1+小単元6>				
	◎ 国土の自然がもたらすもの①	○ 教科書の写真資料を基に、国土の自然・環境と暮らしや産業との関わりについて話し合う。	関心・意欲、思考・表現、豊かな自然、自然災害、生活や産業との関わり	
	○ 自然災害と国土の自然条件①	○ 生活・学習経験(情報)を基に、日本で起きる自然災害に関する学習問題を作る。	経験の想起、関心・意欲、思考・表現、自然災害、地震、津波、風水害、雪害、火山噴火、避難所	
	○ くり返す自然災害①	○ これまでに起きた自然災害と、暮らしを守るための取組(学習問題)について調べる。	2011(平成23)年東日本大震災、地震・津波、台風、大雨、防災・減災、対策	5-1「熊本の災害史」学習セット
	○ 大津波から暮らしを守るために①	○ 国や都道府県が進めている津波対策について、資料を基に調べて話し合う。	関心・意欲、津波タワー、避難ビル、標識、ハザードマップ、防潮堤、高台移転、かさ上げ、公共事業	(5-1「熊本の災害史」)
	○ さまざまな自然災害から暮らしを守るために②	○ 国や都道府県が進めている自然災害対策について、教科書の資料や集めた情報を基に主体的に調べて話し合う。	主体的な学習、地震・風水害・土砂災害・雪害・火山災害、対策、プレート境界、緊急地震速報、避難所、防災施設、防災・減災、公共事業	(5-1「熊本の災害史」)
	○ 小単元(学習)のまとめ①	○ 学習問題を振り返り、自然災害から暮らしを守るための取組について表などに整理してまとめる。	知識・技能、主体的な学習、自然災害、公共事業、防災・減災、対策	
2 森林とともに生きる<6>				
	○ 日本の国土と森林① (森林の中に入ってみよう)	○ 国土に広がる森林の様子を資料で調べ、森林と暮らし・災害との関係など、学習問題を作る。	関心・意欲、思考、国土の約70%、防災の役割、森林の働き、世界自然遺産	
	○ 森林のはたらきと人々の暮らし①	○ イラストを基に森林の働きについて考え、森林と暮らしとの関わりについて話し合う。	関心・意欲、思考・表現、比較、環境、水、空気、木材利用、木工品、森林のめぐみ、手入れ体験	5-2「山の思考・里の思考」
	○ 木を植えて育てる人々①	○ 資料を基に、森林を育てている人々の工夫や努力について考える。	技能、思考・表現、人工林、天然林、林業、苗木、下草刈り、間伐、植林、伐採、働く人の数	(5-2「山の思考・里の思考」)
	○ 森林を守り続けるための新しい取り組み①	○ 林業を営む人を増やしたり、荒れた人工林を減らしたりするための取組を知る。	関心・意欲、木材使用料、輸入木材、林業機械、人や動植物、木工品、バイオマス発電、森林組合	
	○ 森林を守るためにできることは①	○ 教科書の写真資料を基に、森林と暮らしとの関係や森林を守るための取組について考える。	思考・表現、森林の育成と活用、市民との協働、製紙工場、植林、木づかい運動、間伐材、CO2	
	○ 小単元(学習)のまとめ① (まとめる・つなげる)	○ 学習問題を振り返り、わたしたちの暮らしと森林の関わり・森林の役割を関係図などにまとめる。	知識・理解、思考・判断・表現、天然林、人工林、林業、森林の育成と活用、防災・減災、SDGs	
3 環境とともに生きる<5>				
	○ 青い空と海を取りもどしたまち①	○ 北九州市の洞海湾付近の2枚の写真を比較し、環境や人々の暮らしに関する学習問題を作る。	写真資料の比較・読み取り、思考・表現、環境、工場からの煤塵(ばいじん)、改善への取組	
	○ 公害をなくすために①	○ 複数の資料を基に、環境を守る北九州市の取組について調べる。	技能、製鉄、煤塵、廃水、喘息、臭い、公害、住民運動、四大公害、調査、法律、公害防止条例	
	○ 環境首都をめざして①	○ 北九州市が公害を乗り越え、環境を守る取組を続ける理由について話し合う。	知識・技能、思考・表現、水質検査、情報公開、環境保全、国際協力、エコタウン、持続可能、SDGs	
	○ きれいな環境を、次の世代のために①	○ 大切な自然環境を守り続けていくための取組や課題について考える。	知識・技能、思考・判断、環境保全、環境イベント、暮らしと環境の結びつき、次世代、生命、安全	
	○ 小単元(学習)のまとめ① (まとめる・つなげる)	○ 北九州市の人々が行った環境改善の取組を振り返り、自分たちにできることを考える。	思考・判断・表現、住民運動、公害防止条例、エコタウン、環境保全、イベント、意見交換、SDGs	

小学校 第6学年「社会科」年間指導計画(教育出版)

年間指導時数:105時間(週3時間)

(熊本博物館作成)

【】内の数字は単元総時数。<>内は小単元時数 ○内の数字は所要の「単位時間数」

※ スペースの関係で、難語句への変換あり

※ 遠隔解説等、要相談

月	単元名・小単元名等	主な学習内容(活動)	育てたい資質・能力、キーワード等	派遣授業プログラム例
	I ともに生きる暮らしと政治【21】			
	1 憲法とわたしたちの暮らし<12=導入1+小単元11>			学習セット:黒 学習プログラム:赤
4	◎ オリンピック・パラリンピックから学び、社会を…(導入)①	○ オリンピック・パラリンピックについて調べ、多様な人々が活躍する社会、人権・憲法について話し合う。	関心・意欲、思考・表現、意義、オリンピック憲章、平和な社会、人類の調和、人権、日本国憲法	
	○ だれもが使いやすいまちに①	○ 公共施設のバリアフリーについて調べ、それらの整備根拠である日本国憲法について知る。	知識、関心・意欲、バリアフリー(設備)、基本的人権、日本国憲法、障害者差別解消法	
	○ 国のあり方を示す日本国憲法①	○ 日本国憲法の三原則について知り、その意味について話し合う。	関心・意欲、日本国憲法前文、基本的人権、国民主権、平和主義、国民の祝日、公布・施行	
	○ 学習問題をつくり、学習計画を立てよう①	○ 資料や自分の体験・経験を基に話し合い、憲法に関する学習問題を作り、学習計画を立てる。	主体的な学習態度、学習問題、予想、調べる方法、憲法の三原則、書籍、インターネット、新聞等	
	○ 国の主人公はわたしたち国民①	○ 国民主権の意味や内容について、選挙権を例に挙げて調べたり話し合ったりする。	国民主権、選挙権、18歳以上、不在者投票、政治、郵便投票、期日前投票、天皇、象徴、国事行為	
	○ すべての人が幸せに生きるために①	○ 基本的人権の尊重の意味や内容、今なお残る差別について、教科書の例を基に学ぶ。	基本的人権の尊重、健康で文化的な生活、公共施設の整備、差別、人権侵害、権利と義務	
	○ 平和を守る①	○ 教科書を基に、平和主義の背景や内容について学び、気づきや考えを伝え合う。	平和主義、沖縄・広島・長崎、原子爆弾、核兵器、非核三原則、自衛隊の役割、戦後世代の語り部	
	○ 国会のはたらき①	○ 国会の働きや選挙の仕組みを調べ、その役割について考える。	知識、国会の働き、法律、衆議院、参議院、法律、予算、条約の承認、障害者差別解消法、祝日	
	○ 内閣のはたらき①	○ 内閣の仕組みや働きを調べ、その役割について考え、気づきや考えを伝え合う。	知識、内閣、内閣総理大臣(首相)、国務大臣、任命、閣議、府・省・庁、政治、行政、機関、歳入	
	○ 裁判所のはたらき①	○ 裁判所の仕組みや働き、裁判員制度、三権分立について調べ、気づきや考えを伝え合う。	裁判所、裁判員制度、三審制、最高・高等・地方、司法、立法、行政、三権分立、国民審査	
○ 税金のはたらき①	○ 税金の集められ方や使われ方を調べ、税金が果たす役割について考える。	知識、国民の義務(納税)、税金、消費税、国税・地方税、無償教科書、国民の命や暮らしを守る		
○ 小単元(学習)のまとめ①	○ 学習問題を振り返り、日本国憲法の三原則や三権分立、暮らしと政治との関係例をまとめる。	憲法の三原則、三権分立、国会、内閣、裁判所、税金、(例)障害者差別解消法と憲法・政治		
	2 わたしたちの暮らしを支える政治<9=小単元7+発展2> ※ 選択学習		※ (「災害からわたしたちを守る政治」等は省略)	
5	○ わたしたちの暮らしと社会の課題①	○ 経験や資料を基に、年齢や世代別に必要な支援について話し合い、日本社会の課題をつかむ。	表現、必要な支援、課題、核家族、一人暮らし、少子化・高齢化、人口減少社会、政治、憲法	
	○ 人々の暮らしの願い①	○ 静岡県浜松市を例に、介護や子育てなどに関する学習問題を作り、学習計画を立てる。	関心・意欲、聞き取り、アンケート、インターネット、少子化・高齢化、人々の願い、社会の課題、政治	
	○ 子どもは未来への希望①	○ 浜松市の子育て支援の取組について調べ、それらがつくれた目的について考える。	関心・意欲、技能、条例、浜松市子ども・若者支援プラン、子育て支援ひろば、妊婦支援、その他	
	○ 「子育て支援ひろば」ができるまで①	○ 資料を基に、「支援ひろば」ができるまでの過程や市役所や市議会の役割をつかむ。	技能、思考・表現、市役所、市議会、議員、選挙、予算、補助金、地域の課題解決、地方自治	
	○ たがいに助け合う社会①	○ 少子化・高齢化や人口減少という課題に対する浜松市の社会保障の取組について調べる。	知識・技能、介護、介護保険制度、計画、予算案、保険料、税金、社会保障、障がい者・外国人支援	
	○ 社会の課題の解決とわたしたち①	○ 少子化・高齢化や人口減少という課題に対する国内・地方自治体の取組について調べる。	関心・意欲、技能、法律、育児・介護休業法、移住、移住支援、就職、魅力あるまちづくり、魅力発信	

5	○ 小単元(学習)のまとめ①(まとめる)	○ 人々の願いに対する政治の働きについて、少子・高齢化に伴う社会福祉の取組を例にまとめる。	関心、技能、思考・表現、少子化・高齢化、税金、地方自治、人口減少社会、社会保障、政治	
	○ わたしたちの暮らしにつながる政治について考えよう(つなげる)②	○ 自分たちが住むまちの課題解決に向けた提案を考え、子ども議会を開いて話し合うことにより、今後どのように政治に参加していくか考える。	主体的な学習態度、技能、思考・表現、課題発見、解決への見通し、まちづくり、計画、提案、政治、質問、意見交換、選挙、投票率	
II 日本の歴史【69】				
1 国づくりへの歩み<8=導入1+7>				
	◎ 人々の願いの今と昔①(導入)	○ 選挙権の移り変わり(歴史)を資料を基に話し合い、日本の歴史についての学び方をつかむ。	関心・意欲、選挙権、日本の歴史、遺跡・史跡・文化財、出来事、見学、博物館(資料館)、年表	
6	○ 大昔の暮らしをさぐる①	○ 時代の異なる二つの想像図(縄文・弥生)を比較し、気づきや疑問に思うことなどを話し合う。	主体的な学習態度、三内丸山遺跡、縄文土器、土偶、狩りや漁・採集、当時の食べ物、思考・表現	6-1「縄文」学習プログラム(土器・石器・土偶等)
	○ 学習問題をつくり、学習の見通しを立てよう①	○ 前時の話し合いを基に、大昔の人々の暮らしの変化に関わる学習問題を作り、学習計画を立てる。	関心・意欲、思考・判断・表現、狩りや漁・採集、米づくり、道具、人口、争いごと、調べる方法	
	○ 米づくりが始まる①	○ 想像図や農具類の写真を基に、米づくりによる人々の暮らしの変化について話し合う。	関心、思考・判断・表現、板付遺跡、登呂、弥生、米づくり、田げた、石包丁、土器、青銅器、鉄器	6-2「弥生」学習プログラム(土器・石器・青銅器)
	○ むらからくにへ①	○ 吉野ヶ里遺跡や出土品、邪馬台国などについて調べ、社会が変化していく様子(過程)をつかむ。	関心、思考、吉野ヶ里遺跡、纏向遺跡、環濠集落、出土品、邪馬台国、卑弥呼、首長、指導者、豪族	(6-2「弥生」学習プログラム)
	○ 古墳をつくった人々①	○ 大仙(仁徳陵)古墳の資料を基に、豪族の力の大きさや大陸伝来の技術が果たした役割を考える。	大仙古墳、前方後円墳、豪族、富、権力、渡来人、土木工事、金属加工、中国、朝鮮半島	6-3「古墳」学習プログラム(鏡・石棺・馬具・武器・装身具等)
	○ 古墳の広がりとお和朝廷①	○ 古墳の分布や出土品を基に、朝廷の支配の広がりや各地の豪族との関係について調べ、話し合う。	知識・技能、大和朝廷、大王、江田船山古墳、豪族、古事記・日本書紀、金印、思考・表現	
	○ 小単元(学習)のまとめ①	○ 学習問題を振り返り、大昔(縄文～古墳時代)の人々の暮らしの変化の様子を工夫してまとめる。	縄文時代、弥生時代、古墳時代、大和朝廷(政権)、狩りや漁・採集、米づくり、豪族、大王、渡来人	
2 大陸に学んだ国づくり<7>				
	○ 大陸にわたった人々①	○ 日本が長期間、何度も遣唐使等の使節を送った理由を考え、学習問題を作り、調べる計画を立てる。	関心、技能、思考・表現、遣唐使、大使、留学生、僧、政治の仕組み、大陸の文化、法律、経典	
	○ 聖徳太子の理想①	○ 聖徳太子が目指した国づくりの理想や当時の政治への影響について話し合う。	十七条の憲法、冠位十二階、遣隋使・小野妹子、天皇中心、仏教、法隆寺、曾我氏	
7	○ 大化の改新と新しい政治のしくみ①	○ 大化の改新とその後の政治のしくみ、木簡からわかる人々や社会の様子について読み取る。	中大兄皇子、中臣鎌足(藤原)、大化の改新、中国、豪族、貴族、法律(律令)、税・租・庸・調、木簡	
	○ 聖武天皇と大仏づくり①	○ 大仏づくりを基に、聖武天皇がどのような政治・国づくりを進めようとしたのか調べる。	平城京、木簡、賑う都、重い税、病気、災害、反乱、聖武天皇、仏教、国分寺、東大寺、開眼式、行基	
	○ 海をこえた人やもの①	○ 鑑真の来日経緯や正倉院の宝物などを調べ、日本とアジアの国々との関わりについて考える。	技能、正しい仏教の教え、遣唐使、留学生、鑑真、唐招提寺、正倉院、政治の仕組み、大陸の文化	
	○ 藤原道長と貴族の暮らし①	○ 貴族の屋敷や暮らしの様子を読み取り、貴族の政治や今に受け継がれる文化について知る。	知識・技能、藤原道長、貴族、天皇とのつながり、寝殿造り、季節の行事、囲碁・蹴まり、和歌	
	○ 日本独自の文化が生まれる(小単元のまとめ)①	○ 資料を基に貴族の時代に生まれた日本風の文化について調べ、学習問題を振り返ってまとめる。	知識、天皇、仏教、律令、大仏、大陸の文化、国風文化、大和絵、ひらがな、かたかな、枕草子など	
3 武士の政治が始まる<4>				
	○ 武士が現れる①	○ 武士の館の想像図を基に、くらしの様子や武士の政治に関する問題を作り、調べる計画を立てる。	関心・意欲、思考・表現、武士、領地、年貢、馬、武芸、天皇や貴族・都の警護	
	○ 源氏と平氏が戦う①	○ 源平の戦いについて経緯を調べ、武士がどのようにして力を伸ばしていったのか考える。	技能、源氏、平氏、平清盛、朝廷、太政大臣、厳島神社、平治の乱、源頼朝、源義経、壇ノ浦	
	○ 幕府を開いた源頼朝①	○ 幕府の体制や幕府と御家人の関係など、頼朝が行った政治の仕組みについて調べる。	関心、知識・技能、鎌倉幕府、御家人、守護・地頭、征夷大將軍、いざ鎌倉、ご恩と奉公、北条氏、執権	

6-3の説明

前の数字「6」は、「学年」を表す数字で、後の数字「3」は、その学年での「プログラム通し番号」つまり・・・【6年生で3番目の派遣授業内容例】ということ！

6-4「肥後国分寺」学習プログラム(土器・瓦等)

7	○ 元との戦い① (小単元のまとめ)	○ 元との戦いが幕府に与えた影響について考え、学習問題を振り返ってまとめる(新聞など)。	技能、表現、元(との戦い)、執権、北条時宗、ご恩と奉公、幕府、御家人、竹崎季長、蒙古襲来絵詞	
	4 室町文化と力をつける人々<4>			
	○ 室町時代に生まれた文化①	○ 金閣・銀閣、書院造について気づきを交流し、話し合いを基に学習問題を作り、調べる計画を立てる。	金閣・足利義満、守護大名、銀閣・足利義政、書院造(東求堂)、室町幕府、明(中国)との貿易	6-5「肥後の絵画 —雪舟流を受け継いだ矢野派—」
	○ 簡素で静かな美しさ①	○ 室町時代の文化(水墨画や茶の湯、生け花など)の特色について調べる。	関心・意欲、知識、雪舟、水墨画、天橋立図、茶の湯、生け花、庭園、枯山水	
	○ 今も受けつがれる室町文化①	○ 能や狂言について調べ、室町時代の文化と今日の暮らしや文化とのつながりを考える。	知識・技能、思考・表現、祭り、盆踊り、田楽・猿楽、能、狂言、観阿弥・世阿弥、祇園祭、町衆	
	○ 産業の発達と力をつける人々(小単元のまとめ)①	○ 資料を基に当時の農業生産の様子を調べ、学習問題を振り返って室町文化についてまとめる。	知識・技能、農作業(協力)、綿、麻、茶、養蚕、紙、織物、手工業、船・馬(輸送)、市、書院造、水墨画	
	5 全国統一への動き<5>			
9	○ 戦国の世の中①	○ 長篠の戦いの絵巻を基に、気づきや疑問を交流しながら学習問題を作り、調べる計画を立てる。	関心、思考・表現、戦国大名、鉄砲、火縄銃、騎馬隊、全国統一、織田、豊臣、徳川、武田	6-6「豊臣秀吉と加藤清正」学習プログラム 6-7「熊本城出土品」学習プログラム (瓦・陶磁器等)
	○ 全国統一を目指した織田信長①	○ 信長が全国統一を目指して行った業績と役割について調べ、話し合う。	信長、今川、桶狭間、室町幕府、延暦寺、楽市・楽座、安土、南蛮貿易、サビエル、キリスト教、本能寺	
	○ 全国を統一した豊臣秀吉①	○ 秀吉が全国統一を目指して行った業績と役割について調べ、話し合う。	知識・技能、一向宗、明智光秀、大阪城、夏の陣、検地・刀狩り、百姓、年貢、武士、町人、明へ出兵	
	○ 江戸幕府を開いた徳川家康①	○ 家康が江戸幕府を開くまでの経緯を調べ、話し合う。	知識・技能、家康、関ヶ原の戦い、征夷大將軍、江戸幕府、大名、秀忠	
	○ 小単元(学習)のまとめ①	○ 3人の武将による全国統一前後の業績、政治の進め方を振り返り、まとめる(インタビュー)。	知識・技能、思考・表現、全国統一、楽市・楽座、キリスト教、検地・刀狩り、江戸幕府	
	6 幕府の政治と人々の暮らし<5>			
	○ 江戸をみざす行列①	○ 大名行列の想像図を基に、気づきや疑問を交流しながら学習問題を作り、調べる計画を立てる。	関心、思考・表現、街道、大名行列、江戸、領地、1年おき、(巨額の)費用	(6-7「熊本城出土品」学習プログラム)
	○ 江戸幕府と大名①	○ 大名配置図などの資料を基に、江戸幕府がどのようにして大名を支配したのかを考える。	技能、思考・表現、武家諸法度、親藩・譜代・外様大名、家光、参勤交代、日光東照宮	
	○ 人々の暮らしと身分①	○ 当時の人々の暮らしの様子を調べ、幕府がどのようにして人々を治めていたのかをつかむ。	知識、身分、武士、百姓、町人、男女の差、年貢、五人組、差別、治安、芸能	
	○ 鎖国への道①	○ 幕府が鎖国政策をとるまでの経緯を調べ、その政策がもたらした影響について話し合う。	思考・表現、知識、日本町、宣教師、キリスト教、島原・天草一揆、天草四郎、絵ふみ、鎖国、出島	
	○ 鎖国のもとでの交流① (小単元のまとめ)	○ 鎖国のもとで行われた近隣諸国との交流について調べ、江戸幕府の政策を振り返ってまとめる。	知識・技能、朝鮮通信使、琉球王国、アイヌの人々、武家諸法度、参勤交代、身分、年貢、鎖国、出島	
	7 新しい文化と学問<6>			
10	○ 都市のにぎわいと人々の楽しみ①	○ 江戸のまちの絵巻を基に、気づきや疑問を交流しながら文化や学問に関する学習問題を作る。	関心、思考・表現、日本橋、五街道、江戸：将軍のおひざもと、大阪：天下の台所、商人、経済	6-8「江戸時代の熊本」学習セット
	○ 活気あふれる町人の文化①	○ 歌舞伎や浮世絵など、この頃に生まれた新しい文化について調べ、話し合う。	知識、人形浄瑠璃、近松門左衛門、歌舞伎、町人、浮世絵、富嶽百景、広重、北斎、俳句、芭蕉	6-9「熊本発！超絶技巧—生人形の世界—」
	○ 今につながる江戸の文化①	○ 今の時代にも受け継がれている江戸時代の文化について調べる。	技能、思考・表現、交通の発達、娯楽、衣食住、歌舞伎、人形浄瑠璃：文楽、花火	
	○ 文化を支えた産業と交通①	○ 江戸時代の交通や産業の発達と人々の暮らしの変化との関係について調べ、話し合う。	関心、知識、五街道、備中ぐわ・千歯こき・肥料、作物、伊勢参り、飛脚、北前船、人・物の往来	
	○ 新しい学問①	○ 蘭学や国学など、江戸時代に発展した新しい学問について調べる。	知識・技能、杉田玄白、前野良沢、解体新書、蘭学、本居宣長、古事記伝、国学、伊能忠敬、地図	

	○ 人々と学問、新しい時代への動き(まとめ)①	○ 江戸時代の教育や時代末期の社会情勢について調べ、文化や学問の特徴を工夫してまとめる。	技能、寺子屋、藩校、儒学、百姓一揆、打ちこわし、大塩、渋染一揆、歌舞伎・浮世絵、蘭学、国学	
10	8 明治の新しい国づくり<6>			
	○ 新しい世の中へ①	○ 時代が異なる2枚の浮世絵(高輪)を基に、服装や交通の様子など、社会の変化について話し合う。	関心、表現、鉄道、馬車、着物、洋服、れんが、橋、電柱、鎮国、明治維新	6-10「熊本と明治の新しい世」学習セット
	○ 黒船が来た①	○ 黒船来航による世の中の変化を読み取り、明治の国づくりに関する学習問題を作る。	技能、表現、ペリー、黒船、開国、日米和親条約、開港、日米修好通商条約、不平等条約	
	○ 江戸幕府がたおれる①	○ 開国後の社会の混乱の様子や倒幕までの諸藩・人物の動きを読み取る。	知識、長州藩、木戸孝允(桂小五郎)、薩摩藩、西郷隆盛、大久保利通、徳川慶喜、五稜郭、龍馬	
	○ 新政府による国づくりの始まり①	○ 明治政府が目指した政治の進め方や改められた新しい身分について調べ、話し合う。	関心、技能、五か条の御誓文、岩倉使節団、版籍奉還、廃藩置県、四民、解放令、北海道、沖縄	6-11「労働自由の光と闇」
	○ 欧米の国々に追いつけ①	○ 明治政府が行った諸改革、富国強兵・殖産興業などについて調べる。	知識、思考・判断、富国強兵、徴兵令、官営工場、殖産興業、富岡製糸場、地租改正、渋沢栄一	
	○ 人々の暮らしが変わった(小単元のまとめ)①	○ 明治の人々の暮らし、まちの様子、考え方の変化を振り返り、目指した国づくりについてまとめる。	知識・技能、衣食住の変化、学校制度、郵便制度、文明開化、ガス灯、福沢諭吉、学問のすすめ	(6-10「熊本と明治の新しい世」)
	9 近代国家を目指して<9>			
11	○ ノルマントン号事件と条約改正①	○ 江戸時代に結んだ不平等条約の影響や、改正のきっかけとなった事件について読み取る。	関心、不平等条約、ノルマントン号事件、治外法権、条約改正、岩倉使節団、エルツェル号、陸奥宗光	
	○ 学習問題をつくり、学習計画を立てよう①	○ 二つの年表を関係付けて読み取り、不平等条約に関する学習問題を作り、調べる計画を立てる。	技能、思考・判断・表現、治外法権、関税自主権、鹿鳴館、大日本帝国憲法、国会、日清・日露戦争	
	○ 自由民権運動が広がる①	○ 自由民権運動や西南戦争について調べ、人々がどのような政治を期待していたのか話し合う。	関心、表現、士族の反乱、西南戦争、板垣退助、自由民権運動、大隈重信、政党、国会開設請願	
	○ 国会が開かれる①	○ 大日本帝国憲法、教育勅語、第一回帝国議会の内容を(今の時代と比較しながら)読み取る。	知識・技能、大日本帝国憲法、伊藤博文、国会、教育勅語、天皇中心、選挙、税金、帝国議会	
	○ 日清・日露の戦い①	○ 二つの戦争の様子と結果を調べ、日本と外国との関係がどのように変わったのかを理解する。	知識、朝鮮、日清戦争、講和条約、賠償金、領土、満州、日露戦争、東郷平八郎、日本海海戦	
	○ 日露戦争後の日本と世界①	○ 日露戦争後の国内外の情勢、朝鮮に対する日本の政策、不平等条約改正までの過程をつかむ。	知識、思考・判断、賠償金無し、朝鮮(韓国)併合、植民地、日本語が国語、小村寿太郎、関税自主権	
	○ 産業の発展と世界で活躍する人々①	○ 二つの戦争の前後で、日本の産業や科学がどのように発展したのか調べて話し合う。	関心、繊維工業、生糸、八幡製鉄所、軍艦、大砲、田中正造、公害、北里柴三郎、志賀潔、野口英世	(6-11「労働自由の光と闇」)
	○ 暮らしと社会の変化①	○ 第一次世界大戦前後の社会情勢と、社会参加を求めて行われた様々な運動について調べる。	知識、民主主義、国際連盟、新渡戸稲造、米騒動、全国水平社、平塚らいてう、普通選挙、治安維持法	6-12「外国人から見た日本(熊本)の発展」
	○ 小単元(学習)のまとめ①	○ 不平等条約改正までの経緯を年表などにまとめ、(ラジオニュースの原稿にして)発表する。	主体的な学習、知識・技能、不平等条約、改正、自由民権、日清・日露戦争、植民地、民主主義	
	10 戦争と人々の暮らし<7>			
12	○ 戦火に焼けた日本①	○ 東京大空襲の写真を基に話し合い、戦争と人々の暮らしに関する学習問題を作る。	思考・判断・表現、空襲、爆撃機、焼夷弾	
	○ 中国との戦争が始まる①	○ 国内の不況を背景に日本が満州に進出し、中国との戦争へとつながっていく経緯を調べる。	知識・技能、満州、満州事変、国際連盟、満州国、日中戦争	
	○ アジア・太平洋に広がる戦争①	○ アジア・太平洋地域へと戦争が広がっていく経緯や、日本の占領地の様子について調べる。	知識・技能、第二次世界大戦、日・独・伊の同盟、真珠湾攻撃、太平洋戦争、資源、東南アジア	
	○ 戦争と人々の暮らし①	○ 戦争が人々の暮らしに与えた影響や戦火の人々の思いや願いについて考える。	関心、思考・表現、労働力・物資の不足、軍需工場、召集令状(赤紙)、隣組、国家総動員法、情報制限	
	○ 子どもたちと戦争①	○ 戦争が子どもたちの暮らしに与えた影響、当時の子どもたちの思いや願いについて考える。	戦争一色、教科書の内容・遊びにも、労働力不足、動員、学生も戦場へ、中学生・女学生、どんぐり	

12	○ おそいかかる空襲①	○ 日本各地での空襲の被害や影響について調べ、話し合う。	知識、思考・判断・表現、空襲、焼夷弾、焼け野原、集団疎開、地域に残る戦争遺跡
	○ 沖縄・広島・長崎、そして敗戦(小単元のまとめ)①	○ 沖縄戦の様子を読み取り、原子爆弾の投下から終戦までの経緯や暮らしの様子をまとめる。	知識、思考・表現、沖縄戦、ひめゆり学徒隊、空襲、原子爆弾、降伏、ヒコ連邦軍、(抑留)、満州事変
11 平和で豊かな暮らしを旨として<6>			
1	○ 焼けあとの出発①	○ 写真資料を基に話し合い、戦後の人々の暮らしに関する学習問題を作り、調べる計画を立てる。	関心、思考・表現、写真や資料の読み取り、青空教室、栄養失調、孤児、衣・食・住
	○ もう戦争はしない①	○ 日本国憲法や戦後に行われた様々な改革の内容を調べ、日本が目指した社会について話し合う。	知識・技能、連合軍、民主主義、日本国憲法、選挙権、教育制度、義務教育、戦後の改革
	○ 日本の独立と国際社会への復帰①	○ 戦後の日本が国際社会に復帰していく過程と、近隣諸国とのその後の関係について調べる。	知識、思考、国際連合、朝鮮戦争、警察予備隊、講和会議、平和条約、独立、日米安全保障条約
	○ 東京オリンピック・パラリンピックが開かれる①	○ 東京オリンピック・パラリンピックについて調べ、日本の復興と暮らしの変化を読み取る。	知識・技能、アジア初の東京オリンピック・パラリンピック、東海道新幹線、ホテル・高層ビル、首都美化運動
	○ 産業の発展と国民生活の変化①	○ 産業の発展と人々の暮らしの変化および、その影響について調べたことを話し合う。	関心、主体的な学び、高度経済成長、技術開発、電気製品、三種の神器、環境汚染、健康、命、公害
	○ これからの日本とわたしたち(まとめる)①	○ 近隣諸国やアメリカとの間に残る課題を知り、今後の日本が目指すべき社会について話し合う。	主体的な学習、国際社会の一員、互いの尊重、領土・基地問題、国内・国際課題、世界平和、協力
	★ 大単元Ⅱのまとめ<2>		
	○ 歴史を学ぶ意味を考え、未来につなげよう②(つなげる)	○ 第Ⅱ単元での学習を振り返り、歴史上の人物や出来事から学んだことについて互いに情報交流し、自分の考えを意見文などにまとめて伝える。	主体的に学習に取り組む態度、選挙権の広がり、自分の関心事項、暮らしの変化、生産、環境、戦争、平和、未来、持続可能性(SDGs)
Ⅲ 世界の中の日本【15】←14			
1 日本とつながりの深い国々<6=導入1+小単元5>			
2	◎ 日本と世界(導入)①	◎ 教科書の写真などを基に、世界の国々の出来事や日本とのつながりについて話し合う。	関心・意欲、思考・表現、国旗・国家、咸臨丸、日章旗、日本とのつながり・関係、日本の役割
	○ 日本とつながりのある国①(※選択学習へ)	○ 日本とつながりが深い国を一つ選び、人々の暮らしに関する学習問題を作り、調べる計画を立てる。	関心・意欲、日本とのつながり、貿易・産業、暮らし、衣・食・住、習慣や文化・スポーツ
2	A アメリカ調べ<3>	(選択) ※ABCD以外の国でも可(大韓民国等)	
	○ 暮らしに深いつながりのある国 アメリカ③	○ 本や統計資料などを活用し、「アメリカの文化、産業の特色、貿易によるつながり、人々の暮らし」などについて調べ、工夫してまとめる(日本と比較)。	主体的な学び、アメリカ生まれのモノ、ファーストフード、スポーツ、音楽、楽器、多民族、気候、産業、宇宙開発、貿易、暮らし方、休日の過ごし方、行事
2	B 中国調べ<3>	(選択)	
	○ 経済でつながりの深い国 中国③	○ 本や統計資料などを活用し、「貿易や観光、歴史を通じたつながり、人々の暮らしの様子、文化」などについて調べ、工夫してまとめる(日本と比較)。	主体的な学び、貿易、産業、金融、商業、留学生、観光客、制度や文化、国交正常化、経済、多民族、自治区、春節、暮らし方、休日の過ごし方、食事
2	C ブラジル調べ<3>	(選択)	
	○ 日系人が多く住む国 ブラジル③	○ 本や統計資料などを活用し、「日本からの移住者(の歴史)、食事や娯楽、人々の暮らしの様子」などについて調べ、工夫してまとめる(日本と比較)。	主体的な学び、日系人、移住、アマゾン川、熱帯林、気候、コーヒー豆、資源、航空機、先住民族、サンバ、カーニバル、キリスト教、サッカー、食事、暮らし、休日
2	D サウジアラビア調べ<3>	(選択)	
	○ 豊かな石油資源をもつ国 サウジアラビア③	○ 本や統計資料などを活用し、「貿易を通じた日本とのつながり、文化の特色、人々の暮らしの様子」などについて調べ、工夫してまとめる(比較)。	主体的な学び、気候と産業、砂漠、石油、油田、国民福祉、イスラム教と生活、メッカ、ラマダーン、モスク、女性の服装、食事、ハラル、暮らし、休日
2	○ 国際交流について考えよう(小単元のまとめ)①	○ 学習問題を振り返り、調べたことを伝え合い、今後の国際交流について考える。	関心、思考・表現、類似点・相違点、国際交流、互いを認め尊重する態度、多文化共生、行動化

	2 地球規模の課題の解決と国際協力<7>		
2	○ 世界で活躍する日本人②	○ 医師:中村哲さんの取組を基に、日本の国際貢献に関する学習問題を作り、調べる計画を立てる。	関心、思考、アフガニスタン、ベンジャール、中村哲、難民、人命、用水路、平和、環境、文化・伝統の尊重 主体的な学び、病気、紛争、ユニセフ、募金、食糧、予防接種、子どもの権利条約(4つの柱)
	○ ユニセフのはたらき①	○ 世界の子どもの命・健康・安全・権利などを守るユニセフの働きについて調べる。	
3	○ 国際連合のはたらき①	○ 世界の平和と安全を守る国際連合の働きと、加盟国:日本の取組を知る。	国際連合(国連)、安保理、総会、ユニセフ、紛争予防・調停、活動費、核兵器廃絶、平和維持、世界遺産 地球温暖化、大気汚染、環境問題、国連、NGO、持続可能な開発目標(SDGs)、研究・開発、協力 主体性、ODA(政府開発援助)、国際協力機構(JICA)、青年海外協力、NGO(非政府組織)、教育・医療・農業・災害支援、権利の尊重、SDGs
	○ 地球の環境とともに生きる①	○ 地球環境を守り、持続可能な社会を実現するための取組について調べる。	
	○ よりよい社会をともにひらく(まとめる)②	○ 学習問題を振り返り、地球規模の課題に目を向け、国際社会の一員としてよりよい社会・住みよい社会を築くためにできることを考えてまとめる。	
	★ 1年間の学習を振り返って<2>		
	◎ 世界の人々とともに生きていくために、大切なことを考えよう(つなげる)②	○ 1年間の社会科学習を振り返り、SDGsや世界の人々との共生を実現するために大切なこと、自分たちにできることなどについて考える(意見交流)。	主体的に学習に取り組む態度、地球規模の課題・身近な課題、未来への希望、地域社会・国際社会の一員、平和、環境、共生、SDGs、思考・判断・表現

全:105時間計画